

■下図の15の想定地震について、各市町村毎に影響の大きい3つの想定地震を選定し、それぞれ構造物の「効果あり」・「効果なし」の2パターンのシミュレーションを行いました。(全6ケース)
 ■この図には、全6ケースのうち、最大の浸水範囲、最大浸水深を表示しています。(注1)
 ■代表地点周辺における最大遡上高、また代表地点における地点最大水位(注1)および津波到達時間(±20cm、+50cm、第1波)(注2)を表示しています。
 ■地震の震源が想定より陸地に近かったり、想定を超える津波が来襲するなど、条件が異なる場合にはここで示した時間より早く津波が来襲したり、遡上高が高くなったり、浸水範囲以外でも浸水する可能性があります。
 [シミュレーション条件]

- (1) 想定地震
- | | | |
|-----------|----------|----------------------|
| ①八重山諸島西南沖 | ⑥石垣島南方沖 | ⑪宮古島北方沖 |
| ②八重山諸島南方沖 | ⑦石垣島東方沖 | ⑫久米島北方沖 |
| ③八重山諸島南東沖 | ⑧与那国島北方沖 | ⑬沖繩本島北西沖 |
| ④沖繩本島南東沖 | ⑨石垣島北方沖 | ⑭沖繩本島南東沖(③、④、⑤の連動型) |
| ⑤沖繩本島東方沖 | ⑩多良間島北方沖 | ⑮八重山諸島南方沖(①、②、③の連動型) |
- (2) 構造物
 効果あり : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防などの施設が、全て有効に機能したケース。
 効果なし : 防波堤、海岸堤防、防潮堤、河川堤防など施設の機能が失われたと想定したケース。
- (3) 潮位 : 朔望平均満潮位(各月の最高満潮面を平均した潮位)

※注1 最大浸水深と地点最大水位と最大遡上高(図1参照)
 最大浸水深は各地の地表面からの水面の高さ、地点最大水位はその地点における最大津波水位、最大遡上高は各地区で津波が到達する最高の標高です。

※注2 影響開始時間(±20cm、+50cm)と津波到達時間(図2参照)
 影響開始時間(±20cm)は、地震発生から海岸・海域の人命に影響が出る恐れのある水位変化が生じるまでの時間です。影響開始時間(+50cm)は避難に影響が出る恐れのある水位上昇が生じるまでの時間です。

※注3 津波シミュレーションは、最小メッシュサイズを10mメッシュで実施しているため、堤防などにある狭い開口部や小さな河川や水路などの詳細な微地形は反映されないなど、必ずしも現況地形と一致するものではありません。そのため、浸水しないと予測された地域であっても、実際には浸水する可能性があります。



図1 遡上高説明図

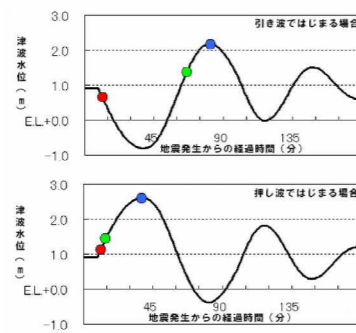
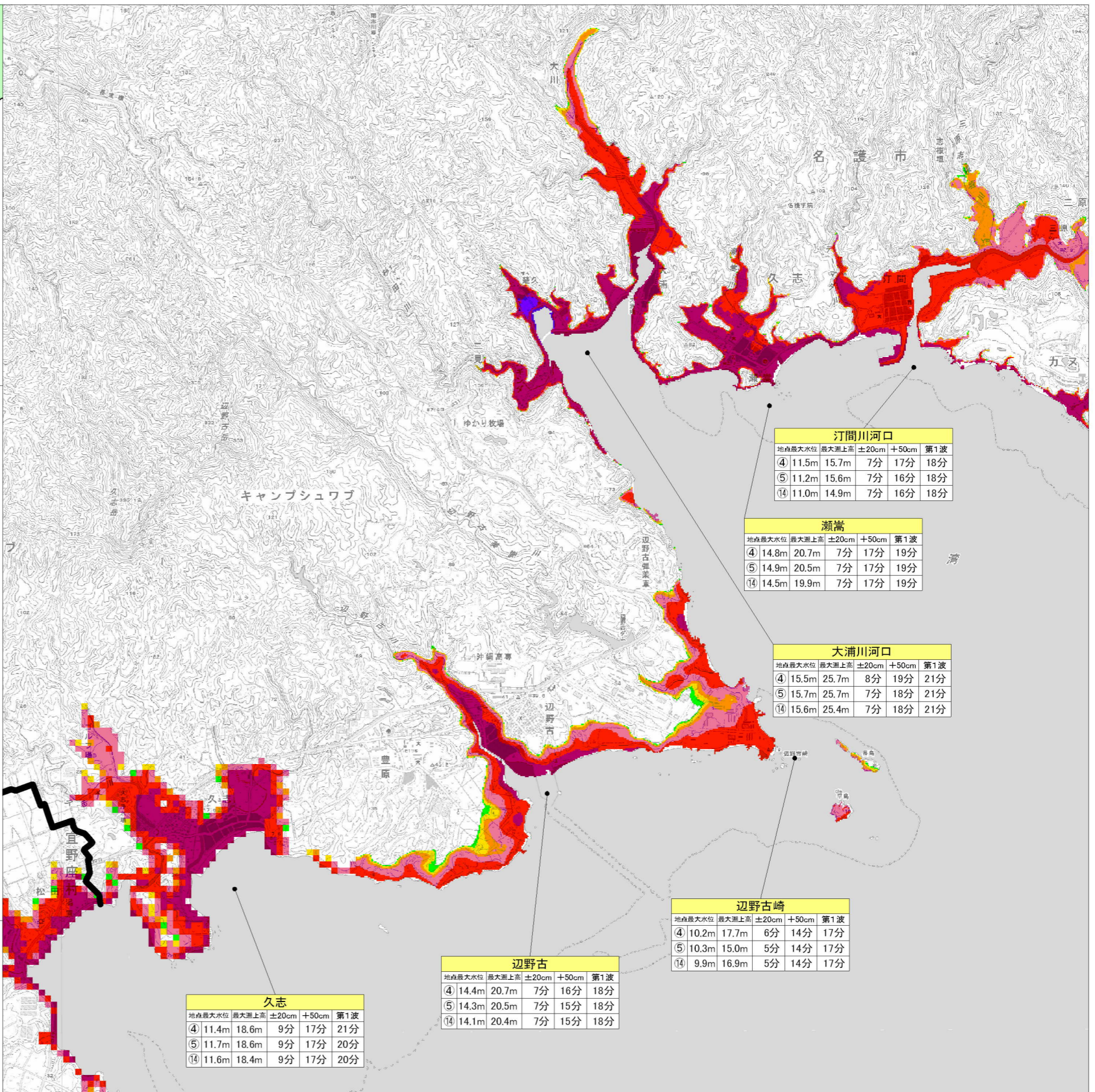
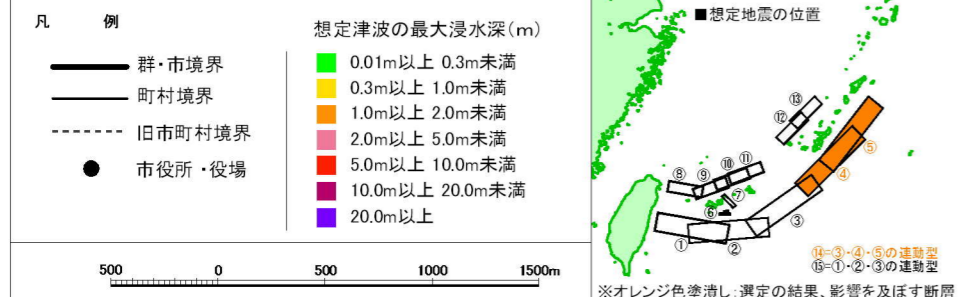


図2 津波影響開始時間、到達時間説明図



汀間川河口

地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 11.5m	15.7m	7分	17分	18分
⑤ 11.2m	15.6m	7分	16分	18分
⑭ 11.0m	14.9m	7分	16分	18分

瀬嵩

地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 14.8m	20.7m	7分	17分	19分
⑤ 14.9m	20.5m	7分	17分	19分
⑭ 14.5m	19.9m	7分	17分	19分

大浦川河口

地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 15.5m	25.7m	8分	19分	21分
⑤ 15.7m	25.7m	7分	18分	21分
⑭ 15.6m	25.4m	7分	18分	21分

辺野古崎

地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 10.2m	17.7m	6分	14分	17分
⑤ 10.3m	15.0m	5分	14分	17分
⑭ 9.9m	16.9m	5分	14分	17分

辺野古

地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 14.4m	20.7m	7分	16分	18分
⑤ 14.3m	20.5m	7分	15分	18分
⑭ 14.1m	20.4m	7分	15分	18分

久志

地点最大水位	最大遡上高	±20cm	+50cm	第1波
④ 11.4m	18.6m	9分	17分	21分
⑤ 11.7m	18.6m	9分	17分	20分
⑭ 11.6m	18.4m	9分	17分	20分

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)、数値地図50000(地図画像)及び数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平24情複、第651号)」